

# 江草氏功績たたえる

名誉県民となった江草氏の著書などが並ぶ企画展

## 県立図書館 著書や記念誌展示



江草氏は笠岡市出身。岡山大学学部小児科助手を経て、1956年の旭川荘創設に参画した。80年に山陽新聞賞、95年に三木記念賞を受賞。今月、7人目の名誉県民となった。

(水嶋佑香)

3月に死去し、名誉県民に選定された社会福祉法人旭川荘(岡山)の名誉理事長・江草安彦氏の功績をたたえる企画展が、同市北区丸の内の県立図書館で開かれている。12月20日まで。

害児施設に医師として勤務した体験をつづき、旭川荘の人間関係や福祉観を示した「ゆずり葉のこころ」を記念誌、初代学長を務めた川崎医療福祉大

の「旭川荘創立50周年記念誌」を監修した発達障害や高齢者介護の専門書、

私にとっての医療福祉の案内冊子なども並ぶ。